

YCU 第2クォータープログラム 派遣学生報告書

氏 名	R.Y	学部・学科	国際教養学部国際教養学科
学 年	2	派遣国	大韓民国
派遣大学	仁川大学校		
コース名	C コース：初習外国語語学研修		
期 間	2026 年 6 月 22 日～ 2026 年 7 月 11 日		

(1) 授業や課題、演習はどのような内容であったか。(800 字程度)

(可能な限り具体的に、印象に残った授業などの説明があるとよい)

私は英語コースだったため、授業はすべて英語で行われました。先生もオーストラリア人で、グループ内にも日本人はいなかったので日本語を話す機会はほとんどありませんでした。授業内容は韓国の文化についてで、K-pop、K-beauty、韓国ドラマ、韓国映画、韓国語、韓国の歴史などを1つ1つその日のテーマに合わせて学びました。毎回最初の1～2時間で上記の内容の講義を行い、授業後半はグループディスカッションの日とグループプレゼンテーションの日がありました。全11回の授業で6回プレゼンテーションがあり、5回がグループプレゼンテーション、最後の1回だけ個人のプレゼンテーションでした。

まず1つ目の課題テーマが自分とK-popの出会いについていつ頃どのような形で出会ったのかをそれぞれ話しました。そして2つ目が自分たちで新しいK-popのコンセプトを考え、それに基づくアイドル名やメンバーの特徴などを発表しました。3つ目はK-popアイドルのファンが持つイメージと実際にアイドルが経験する現実の対比についてで、4つ目が韓国映画・ドラマの何が韓国らしさを感じさせているのかを他の洋画などと比較し自分たちなりの考えを説明しました。5つ目が韓国で使われている英語で、本来の英語の意味とは少し違うもの(ファティンなど)を調べて発表しました。最後の個人課題は日常生活で韓流がどのように溶け込み、ソフトパワーとなっているかを各自空いている時間にフィールドワークに行き、観察したことをプレゼンし、最後のこのテーマだけレポート課題もありました。

特に印象的なのは韓国映画を見る日があったり、講義内でも具体例として実際のMusic Videoやドラマの一場面を見たりと、視覚的に文化を感じ、楽しみながら学ぶことができたところです。また、クラスには日本人以外にも様々な国の生徒がいて、お互いにそれぞれの国ではこういう文化があるなどを教え合い、韓国以外の文化についても知ることができました。

(2) 授業を受けてどのような知識等が得られたか。(500 字程度)

まずは、英語力が向上したと思います。授業初日は先生のスピード感ある英語を聞き取ることも難しかったですが、日数を重なるにつれ、耳が慣れたり分からないところはメモして復習したりと落ち着いて聞くことができるようになりました。そしてグループディスカッションでも積極的に発言できるようになりました。

そして、授業で習った韓国文化についても理解が深まりました。ただ「韓国はこういう文化」と言われるのではなく、なぜそういう文化になったのか、や他の国と比べてどういう違いがあるのかを一緒に学び、多角的に理解することができました。特に印象的なのは、現在の韓流人気は軍事力や経済力などの強制的な影響力（hard power）ではなく、コスメや映画や、音楽などを通して人々を自然に引き付ける soft power であるという点です。課題として出たフィールドワークでは私はオリーブヤングを観察したのですが、店内には K-pop が流れていたり、多くの外国人観光客が K-pop アイドルがモデルになっている商品に興味を示していたりと、韓国文化が消費活動にも影響を与えていることを実際に目で確かめることができました。

(3) 授業を受ける前・受けた後でどのように（気持ちなどが）変化したか。(400 字程度)

はじめはただ漠然と「英語が喋れるようになりたい」「就活で使えそうだから」という考えでしたが、授業を受けたことで明確に「違う国の人ともコミュニケーションをしたいから英語を話せるようになりたい」という考えに変わりました。授業を受けることでももちろん英語力の向上は実感できましたが、それでもまだまだ言いたい事はあるのにそれを英語で話せず、黙ってしまうという悔しいタイミングが何度もあり、自分の英語力の無さを痛感しました。そのため、日本に帰国してからは英語を今まで以上に勉強し、いつかまた海外に訪れた際に、自分の気持ちをそのまま英語で相手に伝えられるようになりたいという気持ちになりました。また、同じクラスの日本人で英語も韓国語も話せる方がいて、一緒に話をしていの中で、自分もそうなりたいたと憧れを抱くようになり、TOEIC や TOPIK の勉強にも力を入れていきたいと感じました。

(4) 今後はどう生かしていくか。どのように学業を進めていくか。(300 字程度)

今回の留学は3週間という短い時間でしたが、自分の中ではかなり大きな挑戦でした。そこでいろんな人と出会い様々な体験をしたことで、1つの自信につながり、本当に行ってよかったと思っています。この経験から、挑戦することを恐れるのではなく、そこでの出会いや経験を大切にしていきたいと思うようになりました。今まではチャンスがあっても興味があっても、挑戦を恐れて避けてしまっていたのですが、これからは学校から提供されるイベントなどに積極的に参加して、機会があるうちに様々な経験をしていきたいです。また、資格の勉強も英語と韓国語の両方進めていきたいです。